(別紙4(2))

事業所名 グループホーム琴葉向陽

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 4月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	(5)	身体拘束をしないケアの実践:身体拘束適正化 委員会の設置及び身体拘束委員会の研修の 未実施	3カ月に1回の委員会の開催を実施し身体 拘束に関する研修を実施していく	規定に基づき身体拘束適正化検討委員会を開催するやむなく身体拘束を行ってしまう場合は 同意書を家族から取っていくこと経過観察の記録を残すようにしていく	3ヶ月
2	(3)	運営推進会議を活かした取り組み、地域の方 の参加が一定ではないのでできるだけ同じ方の 参加が望ましい	2か月に1回の開催を継続し同一家族のみの軟化ではなく多くの家族に参加や関心をもっていただく	毎月送付する請求書に家族会の開催のお知らせや議事録を同封して施設の運営に関心を 持っていただく	2ヶ月
3	(1)	理念の共有と実践 地域密着型の意義の理解 を管理者と職員が実践	会社の理念を職員一人一人が理解してい く。	職員一人一人の意識改革で会社の理念を認識するためにもフロア会議や申し送りで理念を確認して行く。理念に基づいた業務が行えるように話しあいの場をもうけていく	6ヶ月
4	(2)	事業所と地域とのつきあい 事業所自体が地 域の一員として日常的に交流している	近隣の保育園の園児との交流をもち開かれ た施設をめざしていく。	今年度は地域の班長として地域の方と交流を しながら地域によりいっそう溶け込めるようにす る	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。